

平成 30 年 8 月 吉日
高知県コンクリート診断士会
会長 原田 隆敏

Concrete Summit in Kochi

コンクリート サミット in 高知 (第 9 回コンクリート技術研修会)のご案内

拝啓、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

コンクリートは、社会基盤の整備・保全および地震国の日本では当然、防災事業等に不可欠な重要な材料として用いられています。これらの戦後の復興を期して構築されたコンクリート構造物も老朽化が進み、社会情勢がスクラップ・アンド・ビルドから 21 世紀はサステナブル社会といわれており、ストックの長寿命化を図り、持続可能な社会づくりが急務の時代と考えられます。

高知県コンクリート診断士会は設立 10 年目を迎え、その記念事業の一つとして、コンクリート構造物の維持管理に関する技術研修会を開催することに致しました。今回の研修会は、コンクリート構造物の維持管理・現状、コンクリートの補修・補強を含むメンテナンス、そして新設コンクリート創りへの提言など、インフラ構造物の持続可能な発展を支えるための維持管理の進め方など長寿命化対策に向けて、改めて良いコンクリートを造るための多岐にわたる内容となっております。

なお、この研修会は、土木施工管理技士会の CPDS 認定プログラムです。奮ってご参加くださいますよう、よろしく願いいたします。

敬具

記

- 共催：高知県コンクリート診断士会、(公社) 日本コンクリート工学会四国支部、(公社) 高知県土木施工管理技士会
- 後援：高知工科大学、(一社)日本コンクリート診断士会、(一社)高知県建設業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)高知県測量設計業協会、高知県生コンクリート工業組合
- 日時：2018 年 9 月 28 日 (金) 10:00～17:00
- 場所：高知工科大学 講堂 (〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口 185)
- この研修会は、全国土木施工管理技士会 CPDS (6 ユニット)認定プログラムの予定です。
- プログラム：

10:00～10:05	開会挨拶	原田 隆敏 (高知県コンクリート診断士会会長)
10:05～10:35	講演 I 「コンクリートと共に」	岡村 甫 東京大学名誉教授 (高知工科大学前理事長)
10:40～11:20	講演 II 「橋梁点検を受けて、コンクリート橋に特化した施工不良等による損傷状況の報告」	金滝 和彦 国土交通省 四国地方整備局 四国技術事務所副所長

11:25～12:05	講演Ⅲ「高知県が管理する道路橋の維持管理について」 山口 雅裕 高知県土木部 道路課チーフ(修繕担当)
12:05～13:05	<昼食> (大学内の食堂が利用できます)
13:05～14:15	講演Ⅳ「鉄道コンクリート構造物のメンテナンス」 松田 芳範 東日本旅客鉄道株式会社構造技術センターマイスター
14:15～14:25	<休憩>
14:25～15:35	講演Ⅴ「コンクリート構造物の品質・耐久性確保と生産性向上へのチャレンジ」 細田 暁 横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院教授
15:35～15:45	<休憩>
15:45～16:55	講演Ⅵ「四国のコンクリート診断士に期待するもの～コンクリート診断士制度を創った思いとは～」 魚本 健人 東京大学名誉教授 (国研)土木研究所顧問
16:55～17:00	閉会挨拶 島 弘 高知工科大学社会システム工学群教授

●参加費：消費税込み、配布資料含む。

共催団体の会員	3,000 円
一般	4,000 円
官庁および学生	無料

●参加費：当日受付支払

●申込期間：2018年8月20日(月)～9月20日(木)

●申込方法：氏名、所属、所在地、電話、会員・非会員の別、メールアドレスを記載のうえ、下の申込先までE-mailでお申込みください。

●申込先：高知県コンクリート診断士会(担当:横山) E-mail:ugb26331@ma.pikara.ne.jp

●問合せ先：高知県コンクリート診断士会事務局(担当:公文) TEL:088-824-1462 (株)サン土木コンサルタント内)

以上

【駐車場】 鏡野公園運動広場に駐車場を用意しています。

